

新型コロナワクチン（3）

梅雨の季節がやってきました。カビの繁殖時期でもあります。アトピーかと思っただけでステロイド剤を塗っているのに良くなれない、という場合はカビか細菌が多いです。少ないですが、イボウイルス、ヘルペスウイルスもあります。マスクをつけ続けていて紫外線にも少ししか曝されず、湿度が高い為か、お顔にカビが生えている方も。日焼け止めクリームをお使いならばさらにカビには弱くなります。お子様の顔にもカビが増えています。熱中症の危険も高まりますので、お子様の場合、お外でのマスクは、外しても良いのではないのでしょうか。

最近、診療所の入り口での検査で、新型コロナの抗体を持っている方がとても少なくなってきたのです。ウイルスを持っている方はいませんでした。8～9割の方が抗体を持っていた今年の11月頃と比べると驚くほどです。ワクチンを始めるには抗体を持っていないほうが安全ですから、少し安心しています。これまで延べ約230人にファイザーワクチンを行いました。高齢の方は、2回目の時に抗体を調べると、軽度の抗体ができています。ほとんどです。その場合、ワクチンはアレルギー無く大丈夫となります。高齢者でも免疫力の高い方は3週後の2回目の時高い抗体があり、ワクチンは2～3週間程延期し、抗体が下がってくるのを待たざるを得ませんでした。若い方は免疫力が高く、1回目のワクチンで高い抗体ができると思うのですが、2回目を遅らせるなどの対策が必要ではないかと思えます。

また、ワクチンにアレルギーがありできない場合でも、ワクチンを打たないと仕事もさせてもらえない、実習にもでられない、仲間外れにされるなど、ワクチンハラスメントが急増しています。ワクチンを打つ、打たないは、あくまで個人の自由意思で決めるものですし、ましてやアレルギーで打ちたくても打てない方たちへの配慮が少しもありません。職場の上司や指導教官にもそのような対応をされたという方は増えています。新型コロナは、今の社会の問題点を見える形で明らかにしてきました。ワクチンハラスメントもその一つだと考えます。

長年の低医療費政策のため医療機関の経営は苦しくなっていますが、初診料にも満たないこのワクチン報酬に、困惑しています。しかも週に150件以上のワクチンを施行するところには2.5倍の報酬を出すという不平等にはとても納得がいきません。

でも、ワクチンご希望の方はご遠慮なくご相談ください。

椿、山茶花、モクセイ科、ブタクサの花粉症が6月中旬頃から出ています。もうすぐスギ花粉症も出てきますのでご注意ください。